

**所沢市東部クリーンセンター  
延命化工事及び長期包括運営委託事業**

**審 査 講 評**

平成 2 9 年 1 0 月 1 1 日

所沢市東部クリーンセンター  
延命化工事及び長期包括運営委託事業者選定委員会

所沢市東部クリーンセンター延命化工事及び長期包括運営委託事業（以下「本事業」という。）における事業者の選定を公平かつ適正に実施するため、所沢市東部クリーンセンター延命化工事及び長期包括運営委託事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）が設置された。

平成 29 年 1 月に第 1 回選定委員会を開催し、約 8 ヶ月にわたって実施方針や要求水準書などの募集要項の各種書類について審議を重ねるとともに、応募グループ（以下「応募者」という。）の提案内容について厳正かつ公正な審査を行い、優先交渉権者を選定した。

本審査講評は、選定委員会におけるこれまでの審議や審査の過程及び審査の結果について公表するものである。

平成 29 年 10 月 11 日

所沢市東部クリーンセンター延命化工事及び長期包括運営委託事業者選定委員会

委員長	濱田 雅巳
委員	秋元 智子
委員	小林 潤
委員	野本 修
委員	大舘 勉
委員	平田 仁
委員	越阪部 孝夫

- 目次 -

1 . 事業概要 .....	1
2 . 審査の方法 .....	5
3 . 選定委員会の開催及び選定の経過 .....	12
4 . 審査結果 .....	13
5 . 総評 .....	17

## 1. 事業概要

### 1) 本事業の概要

本事業における延命化工事及び長期包括運営委託は、公設民営（DBO方式）により実施する。

民間事業者は、本施設の延命化工事に係る業務（以下、「延命化工事」という。）を行う。

さらに、民間事業者は、18年間の運営期間にわたって、本施設の運営に係る業務（以下、「運営業務」という。）を行うものとする。なお、応募者であって、運営業務を行う構成員が複数である場合は特別目的会社の設立を必須とし、それ以外の場合は特別目的会社の設立を任意とする。

また、本市は運営期間終了後も本施設を使用する予定のため、民間事業者は、運営期間終了後のプラント使用を前提として延命化工事及び運営業務を行うこととする。

#### (1) 事業名

所沢市東部クリーンセンター延命化工事及び長期包括運営委託事業

#### (2) 施設の管理者の名称

所沢市長 藤本 正人

(3) 施設概要

1	施設名称	東部クリーンセンター			
		焼却施設 灰溶融施設	リサイクルプラザ		
			不燃・粗大ごみ 処理施設	資源ごみ 処理施設	プラスチック類 処理施設
2	所在地	所沢市大字日比田 895 番地の 1			
3	施設規模	焼却施設：230t/日 (115t/24h×2炉) 灰溶融施設：60t/日 (30t/24h×2炉)	43t/5h	30t/5h	15t/5h
4	建設年月	着工	平成 12 年 6 月		
		竣工	平成 15 年 3 月		
5	設計・施工	日本鋼管株式会社（現：J F E エンジニアリング株式会社）			
6	処理対象物	焼却施設：可燃ごみ 灰溶融施設：焼却灰、飛灰、 西部飛灰、 資源化残渣	不燃ごみ 粗大ごみ	びん・かん・ スプレー缶	プラスチック
7	処理方式	焼却施設：全連続燃焼式 灰溶融施設：電気アーク式	破碎・選別・ 圧縮	選別・圧縮	選別・圧縮・ 梱包

(4) 年間計画処理量

対象施設	処理対象物	計画処理量 ( t/年 )
焼却施設	可燃ごみ	55,000
灰溶融施設	主灰等	7,700
リサイクルプラザ	不燃・粗大ごみ	6,000
	資源ごみ	4,000
	プラスチック類	3,000

(5) 事業期間

事業期間：契約締結日から平成 48 年 3 月 31 日まで

工事期間：契約締結日から平成 33 年 3 月 31 日まで

運営準備期間：契約締結日から平成 30 年 3 月 31 日まで

運営期間：平成 30 年 4 月 1 日から平成 48 年 3 月 31 日まで

乖離請求期間：平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度		平成47年度
	12・・・3	4・・・3	4・・・3	4・・・3	4・・・3		4・・・3
事業期間							
工事期間							
運営準備期間							
運営期間							
乖離請求期間							

(6) 事業方式

本施設の延命化工事及び運営業務は公設民営（D B O方式）により実施する。

(7) 事業積算額

本事業は、事業積算額を事前公表する。

延命化工事事業積算額 7,800,000,000円

長期包括運営委託事業積算額 25,714,299,000円

（うち固定費分事業積算額 23,472,557,000円）

上記事業積算額については、消費税及び地方消費税の額を含まない。

(8) 契約の形態

本市は、民間事業者の本施設の延命化工事及び長期包括運営委託を一括して発注し、本事業に係る基本協定を民間事業者と締結する。

本市は基本協定に基づき、工事請負事業者と本事業に係る建設工事請負契約を締結する。

本市は基本協定に基づき、運営事業者と本事業に係る運営業務委託契約を締結する。

なお、本事業のスキーム図（参考）を図1 - 1及び図1 - 2に示す。

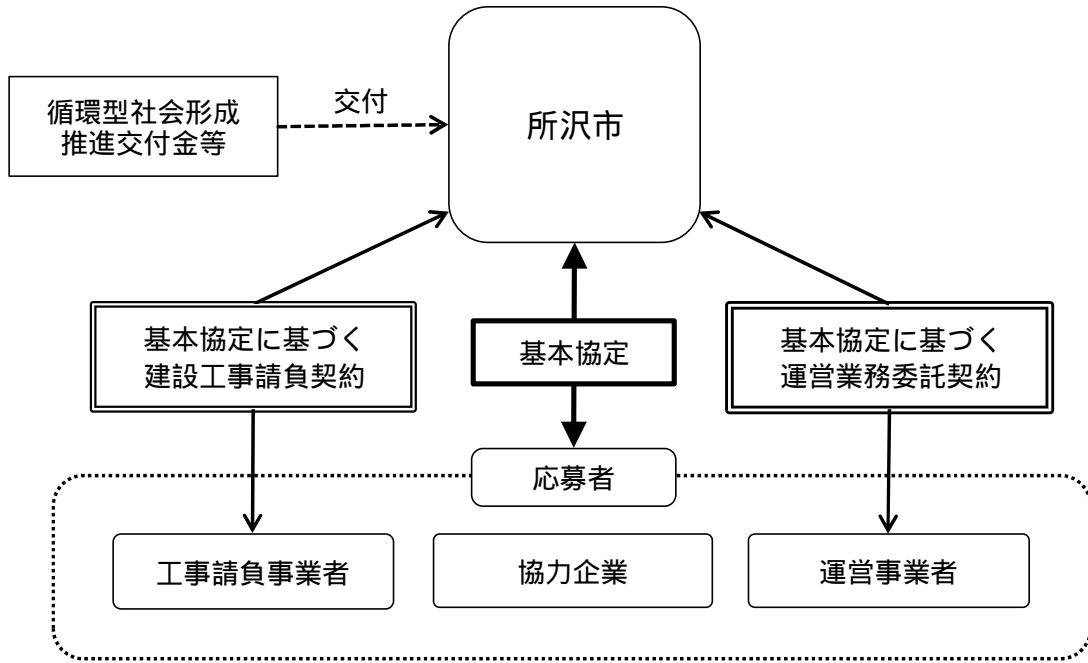


図 1 - 1 本事業のスキーム図 (参考): 特別目的会社を設立しない場合

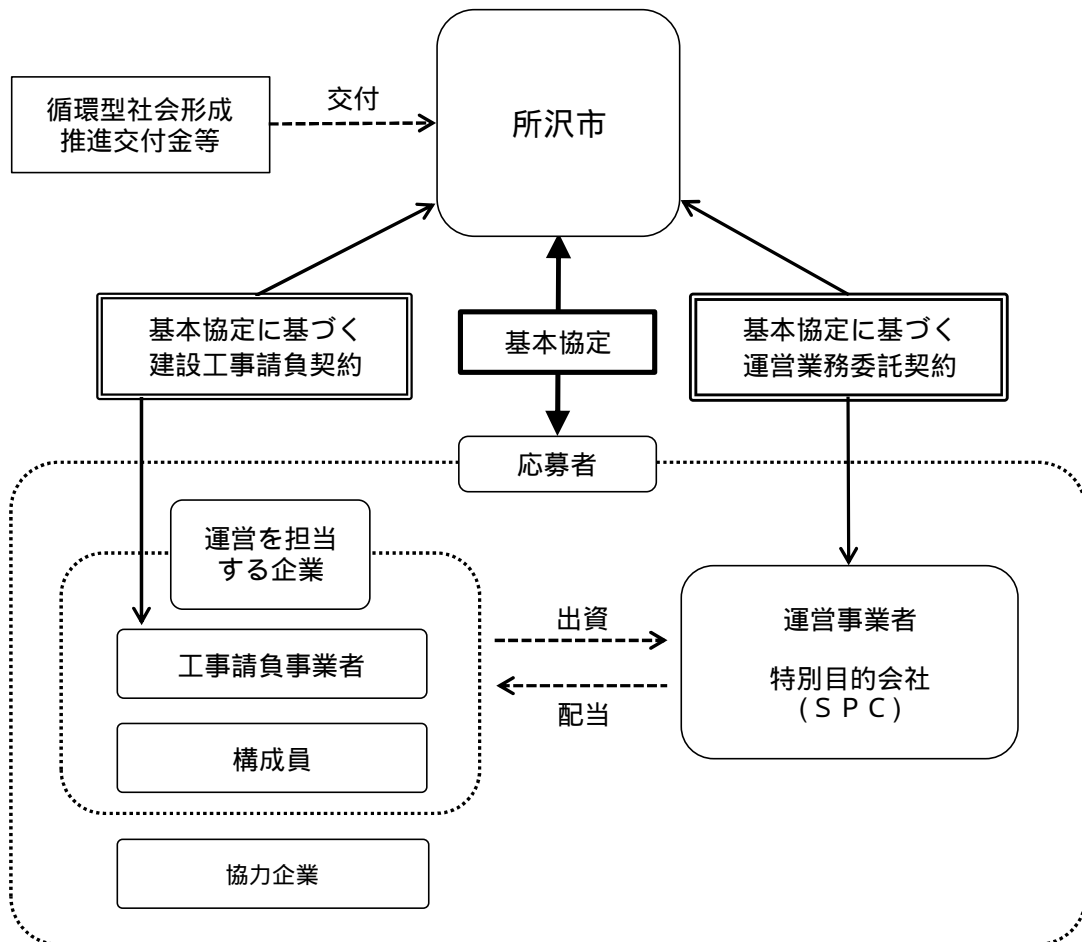


図 1 - 2 本事業のスキーム図 (参考): 特別目的会社を設立する場合

## 2. 審査の方法

### 1) 審査体制

本市は、民間事業者の選定を実施するにあたって所沢市東部クリーンセンター延命化工事及び長期包括運営委託事業者選定委員会条例第1条の規定により選定委員会を設置する。選定委員会は、以下の委員により構成する。

区分	氏名	所属・役職等
委員長	濱田 雅巳	公益社団法人全国都市清掃会議 技術部長
委員	秋元 智子	埼玉県地球温暖化防止活動推進センター 事務局長
委員	小林 潤	工学院大学工学部機械工学科 准教授
委員	野本 修	西村あさひ法律事務所 弁護士
委員	大舘 勉	所沢市 副市長
委員	平田 仁	所沢市 経営企画部長
委員	越阪部 孝夫	所沢市 環境クリーン部長

平成29年3月31日までは、三上 昌美（前所沢市 経営企画部長）が委員

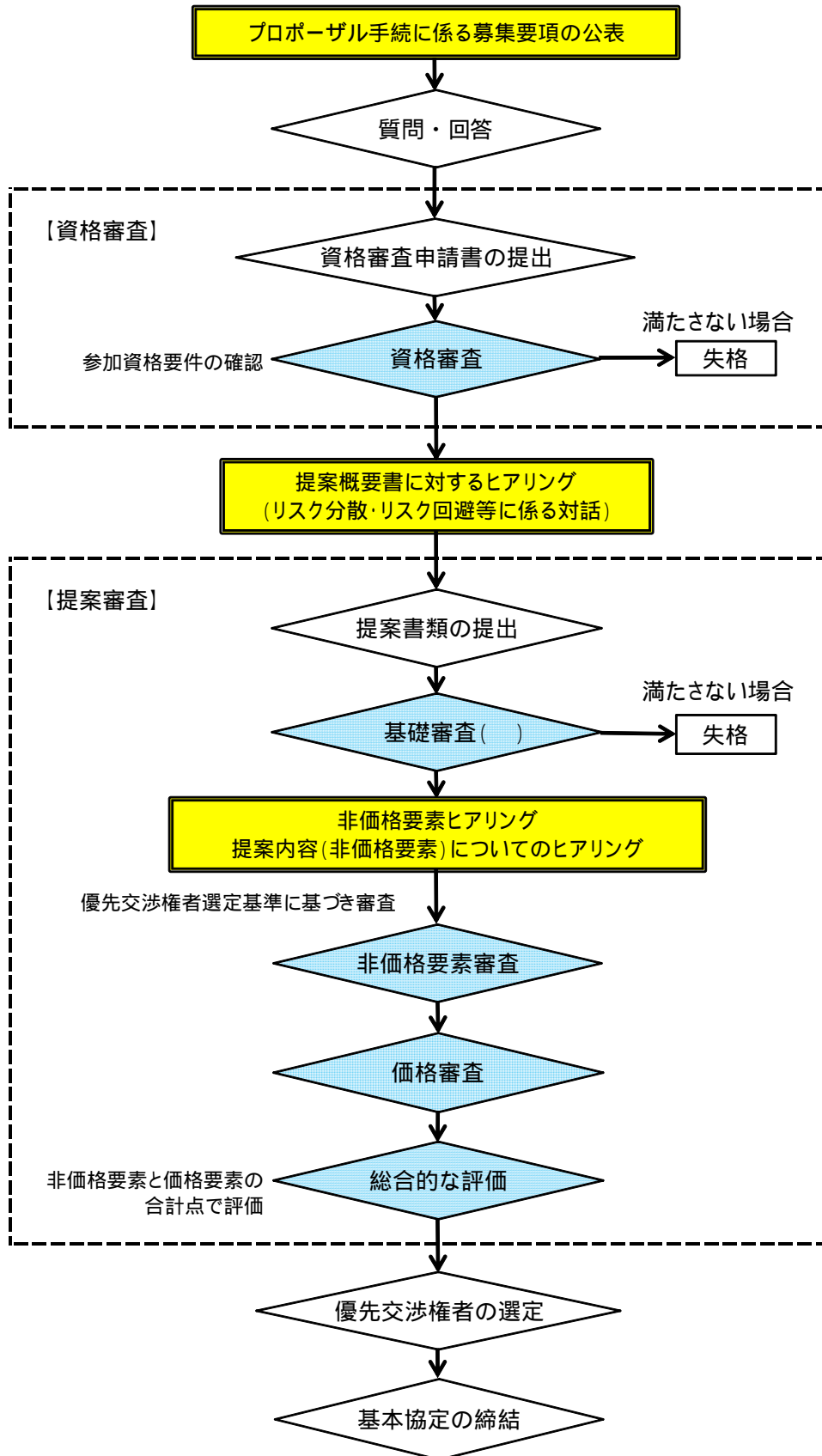
### 2) 審査及び基本協定締結までの流れ

事業者選定の方法は、本事業の特性を踏まえ、価格のほかに、施設の性能、機能、技術等の提案及び環境、安全、循環型社会への配慮等を総合的に評価する必要があることから、公募型プロポーザルとし、優先交渉権者の選定後、応募者と基本協定を締結する。

基本協定締結までの流れは、図2に示すとおりである。

なお、より一層の公平性・透明性を高めるため、選定委員会に対して、提案書類の提出者が特定できないよう審査を行う。





基礎審査：要求水準書に示されている基本内容の確認 等

図2 基本協定締結までの流れ

### 3) 資格審査

資格審査では、応募者からの参加資格申請書等に基づいて、参加資格の確認を行う。

### 4) ヒアリング

ヒアリングでは、確実に発注者の意図（施設の整備に関する事項及び運営に関する事項）が応募者に伝わり、その意図が提案書に反映されるように、「市の求める要求水準の確認」、「事業のリスク構造の明確化」といった観点から、発注者と応募者が提案概要書に関する対話を行う。

### 5) 提案審査

提案書類の審査方法は、以下のとおり実施する。

#### (1) 基礎審査

基礎審査では、要求水準書等に規定された性能要件を満足できるか否かの審査を行う。

#### (2) 非価格要素審査

(1)の基礎審査を通過した応募者を対象に、非価格要素について審査し、非価格要素審査点を決定する。

なお、非価格要素審査にあたっては、提案内容に関する理解を深めるため、選定委員会によるヒアリングを実施する。

非価格要素審査点の配点は、80点とし、以下に示す各評価項目の得点の合算を非価格要素審査点とした。評価項目及び配点、採点基準は以下に示すとおりである。

非価格要素審査点の算出方法は、委員の点数を評価項目ごとに平均し、選定委員会の点数とする。

なお、点数は、小数第2位を四捨五入して小数第1位まで求める。

#### 評価項目と配点

評価項目及び配点を表1に示す。

表1 非価格要素評価項目

様式 番号	評価項目		配点	評価の視点
9-1	事業全体 に関する 項目	事業計画に関する事項	6	延命化工事及び長期包括運営委託を一括受注することにより考えられる経済的あるいは技術的なメリットを評価
				事業実施における様々なリスクを考慮して、施設運営を円滑に進めるための組織体系や資金調達等の方策を評価
9-2		性能に関する事項	5	ダイオキシン類に対して公害防止条件よりも厳しい管理基準値の設定及び遵守・担保するための方策について優れた提案がなされているか
				CO <sub>2</sub> 削減率3%以上に対して、より高い削減率の提案及び実現するための方策について優れた提案がなされているか
9-3		灰溶融施設停止に関する事項	6	平成31年度中に灰溶融施設を停止させるための灰搬出ライン改造工事の設計方針及び工程並びに搬出ライン改造工事中的ごみ処理及び灰搬出の考え方について優れた提案がなされているか
9-4		設計に関する事項	6	LED照明の導入などによる更なる省エネルギー化等、より高いCO <sub>2</sub> 排出量削減のための方策とその経済性等について優れた提案がなされているか
				発電量・売電量増加に向けた設計方針とその経済性について優れた提案がなされているか
9-5	延命化工事に関する項目	維持管理性に関する事項	2	延命化目標年度(平成47年度)までの長期包括運営委託における施設の維持管理において、耐久性の向上、経費削減、メンテナンスの容易性などを考慮した更新部品の選定方法や改造部分に係る設計について優れた提案がなされているか
9-6		工程管理に関する事項	6	ごみ量を考慮した工程及び工事中も安定し、継続的なごみ処理を行うための方策について優れた提案がなされているか
				全休炉期間短縮に向けた方策について優れた提案がなされているか 全体工期の短縮に向けた方策について優れた提案がなされているか
9-7		安全対策に関する事項	4	延命化工事期間中における工事請負事業者、運営事業者及び市職員の安全対策、作業環境の確保並びに公害防止に向けた足場や工事区画等の直接仮設や養生等の方策について優れた提案がなされているか
				事故防止に向けた延命化工事中的施設運営における搬出入車両及び工事車両、一般車両等を考慮した仮設計画並びに車両動線について優れた提案がなされているか

様式 番号	評価項目		配点	評価の視点	
9-8	長期包括 運営委託 に関する 項目	施設運営 に関する 事項	6	運営期間中のより安定的・経済的な施設運営を行うための取り組み及びセルフモニタリング等について優れた提案がなされているか	
				確実な運営体制を確保するための長期的な雇用計画及び教育計画等、人材確保の考え方について優れた提案がなされているか	
9-9			運転管理業務 に関する事項	6	処理条件や公害防止条件を遵守・担保するための運転手法や燃焼管理等の方策について優れた提案がなされているか
					平常時または非常時（停止時、補修時等）のトラブル等を踏まえた事故、誤操作などの防止策及び事故発生時の対応策について優れた提案がなされているか
					発電量・売電量増加に向けた運転・運営方法の工夫について優れた提案がなされているか
9-10			維持管理業務 に関する事項	6	ごみ量を考慮した効率的かつ経済的な維持管理計画及び運転計画について優れた提案がなされているか
		予備品及び消耗品を含めた用役の長期的かつ安定した調達計画について優れた提案がなされているか			
		長寿命化総合計画の更新に向けた施設・機器台帳等の維持管理データの整理方法やこれを活用するための基本的な考え方について優れた提案がなされているか			
		長期包括運営委託中における補修・更新に係る費用の平準化を考慮した維持管理計画について優れた提案がなされているか			
9-11		環境管理業務 に関する事項	3	労働者の安全衛生管理及び作業環境管理の改善に向けた考え方について優れた提案がなされているか	
				運営管理に必要な自主的な測定を含めた環境保全計画について優れた提案がなされているか	
9-12		情報管理業務 に関する事項	3	平常時及び非常時の各種報告書の提出頻度、時期、項目等の考え方について優れた提案がなされているか	
	必要となる各種マニュアル及び図面等の作成及び管理方法について優れた提案がなされているか				
	事業において知り得た情報に関するセキュリティ等の管理の考え方について優れた提案がなされているか				

様式 番号	評価項目		配点	評価の視点
9-13	長期包括 運営委託 に関する 項目	施設運営 に関する 事項	3	見学者等に対する、ごみの減量や適正な循環的利用の啓発に係る方策について優れた提案がなされているか
清掃計画、植栽計画、防火・防災及び施設警備についての方策について優れた提案がなされているか				
9-14			5	緊急時における組織体制及び対処方法等及び事故対応マニュアルの考え方について優れた提案がなされているか
9-15	3	災害発生時における組織体制及び対処方法等並びにごみ処理を継続するための人員確保及び用役調達の考え方について優れた提案がなされているか		
9-16	その他	地元、地域への貢献に関する事項	6	運営期間中における施設の安全確保に向け、リスクの抽出やその管理、及びマネジメントについて優れた提案がなされているか
9-17				4
		自由提案	4	地元雇用の促進の考え方について優れた提案がなされているか
			4	地元、地域への貢献について優れた提案がなされているか
		自由提案	4	環境負荷低減、適正処理、資源化、その他の提案について優れた提案がなされているか
合計			80	

### 評価項目の採点基準

各評価項目において、表2に示す5段階により評価、点数化する。

表2 採点基準

評価	評価内容	採点の算出方法
A	特に優れている	項目ごとの配点×1.00
B	AとCの間	項目ごとの配点×0.75
C	優れている	項目ごとの配点×0.50
D	CとEの間	項目ごとの配点×0.25
E	要求水準を満たす程度	項目ごとの配点×0.00

### (3) 価格審査

価格提案書に記載された金額が事業積算額の範囲内であることの確認を行い、提案価格を点数化する。なお、事業積算額を上回った応募者は失格とする。

価格審査点の配点は、20点とする。

価格審査点については、以下の方法で得点を算定する。

なお、点数は、小数第2位を四捨五入して小数第1位まで求める。

#### 【価格審査点の算出式】

$$\text{価格審査点} = 20\text{点} \times \frac{\text{最低提案価格}}{\text{提案価格}}$$

### (4) 総合的な評価

「(2)非価格要素審査点」に「(3)価格審査点」を加えて総合評価点を算出し、優先交渉権者を選定する。

$$\text{総合評価点} = \text{非価格要素審査点} + \text{価格審査点}$$

なお、非価格要素審査点の満点を80点、価格審査点の満点を20点とし、合計100点満点とする。

### 3. 選定委員会の開催及び選定の経過

選定委員会の開催及び選定の経過を表3に示す。

表3 選定委員会の開催及び選定の経過

年 月 日	主 な 内 容
平成29年 1月30日(月)	第1回選定委員会 本事業の概要、実施方針(案)、事業者選定スケジュールについて審議した。
平成29年 2月23日(水)	実施方針の公表
平成29年 2月23日(水)～ 平成29年 3月 3日(金)	実施方針の意見・質問書の受付期間
平成29年 3月21日(火)	実施方針の意見・質問書への回答
平成29年 3月24日(金)	第2回選定委員会 公募説明書(案)、要求水準書(案)、優先交渉権者選定基準書(案)について審議した。
平成29年 4月12日(水)	第3回選定委員会 公募説明書(案)、要求水準書(案)、優先交渉権者選定基準書(案)、基本協定書(案)、建設工事請負契約書(案)、運營業務委託契約書(案)について審議した。
平成29年 5月 2日(火)	『所沢市東部クリーンセンター延命化工事及び長期包括運営委託事業』の公告
平成29年 5月 2日(火)～ 平成29年 5月12日(金)	資格審査に係る質問の受付期間
平成29年 5月19日(金)	資格審査に係る質問への回答
平成29年 5月 2日(火)～ 平成29年 5月23日(火)	資格審査申請書等の受付期間
平成29年 5月29日(月)	資格審査の実施
平成29年 5月 2日(火)～ 平成29年 6月 5日(月)	募集要項(要求水準書等)に関する質問の受付期間
平成29年 6月19日(月)	募集要項(要求水準書等)に関する質問への回答
平成29年 6月22日(木)	提案概要書の提出締切
平成29年 7月 4日(火)	提案概要書に対するヒアリングの実施
平成29年 7月26日(水)	見積設計図書・価格提案書等の提出締切
平成29年 8月 8日(火)	基礎審査の実施
平成29年 9月 5日(火)	第4回選定委員会 非価格要素ヒアリング、非価格要素審査及び価格審査、総合評価を実施し、優先交渉権者を選定した。 優先交渉権者選定結果の市長報告
平成29年10月11日(水)	第5回選定委員会 審査講評(案)について審議した。

#### 4. 審査結果

##### 1) 資格審査

表4に示す応募者から参加資格申請があり、資格要件を満たしていることを事務局にて確認した。

表4 資格審査申請書等の提出グループ

代表企業	応募者を構成する企業（代表企業を除く）	
JFEエンジニアリング株式会社	協力企業	JFE環境サービス株式会社

選定委員会においては、JFEエンジニアリング株式会社を代表企業とする応募者の呼称を「ひばりグループ」とした。

##### 2) 提案概要書に対するヒアリング

応募者に対して、以下のとおり提案概要書に対するヒアリングを事務局にて実施した。

実施日：平成29年7月4日（火）

会場：所沢市東部クリーンセンター 会議室

実施要領：プレゼンテーション 30分

質疑応答

##### 3) 提案審査

資格審査を通過した応募者から非価格要素提案書が提出されたので、以下のとおり審査を実施した。

###### (1) 基礎審査

提案内容が要求水準書等に規定された性能要件を満足できるか否かの審査を事務局にて行った。

その結果、全ての要件に適合していると確認した。

###### (2) 非価格要素審査

非価格要素審査は、評価項目ごとに選定委員会が採点する方法により実施した。

また、非価格要素審査にあたっては、選定委員会によるヒアリングも次のとおり実施した。

実施日：平成29年9月5日（火）

会場：所沢市東部クリーンセンター 会議室

実施要領：プレゼンテーション 30分

質疑応答 50分



非価格要素審査評価結果を表5に示す。

表5 非価格要素審査評価結果

評価項目		審査点 (配点)	評価内容	
事業全体に関する項目	事業計画に関する事項	3.2 (6)	代表企業は信用性と優れた資金調達力を有しており、代表企業が本事業の統括管理を行うことで機動的な対応が期待できる。 リスク管理について、リスク管理委員会の設置の提案がされている点を評価した。	
延命化工事に関する項目	性能に関する事項	3.8 (5)	要求水準に基づく工事を実施することでCO削減率3%を上回る提案がされている点を評価した。	
	灰溶融施設停止に関する事項	4.3 (6)	灰搬出設備の改造について、シンプルで安全性の高い提案がされている点を評価した。 コンベヤの改造に係る工期を2期に分け、ごみ処理の継続性を担保した工法が提案されている点を評価した。	
	設計に関する事項	省エネルギー化等に関する事項	5.6 (6)	最新技術の導入によるCO <sub>2</sub> 削減率のさらなる向上と見学者や利用者への省エネ啓発に寄与する照明のLED化など、意欲的な提案がされている点を高く評価した。
		維持管理性に関する事項	1.5 (2)	飛灰処理工程に工夫が見られ、メンテナンスの簡易化や経費削減に貢献する提案がされている点を高く評価した。
	施工に関する事項	工程管理に関する事項	4.5 (6)	延命化工事に伴う全休炉期間の分散化と工期短縮に加え、法定点検時期と同時実施することで、全休炉日数の短縮が提案されている点を高く評価した。
安全対策に関する事項		2.7 (4)	工事車両について、可能な限りの動線分離と必要な場所への誘導員配置など、車両事故防止と歩行者安全確保のみならず、低騒音型の重機を採用するなどの工夫がされている点を評価した。	
長期包括運営委託に関する項目	施設運営に関する事項	施設運営計画に関する事項	4.1 (6)	運営面では継続的な改善を考慮した多重モニタリング体制と具体的なモニタリング内容が提案されている点を評価した。 新しい監視手法の導入により、監視体制と現場支援強化が期待できる。さらに、地元雇用及び従事者の教育訓練の具体的な仕組みも提案されている点を評価した。
		運転管理業務に関する事項	4.5 (6)	処理条件や公害防止条件について、運転基準値及び要監視基準値を厳しく設定するとともに、意欲的かつ具体的な管理手法が提案されている点を高く評価した。 延命化工事及び通常運営管理期間における事故予防策あるいは事故対応策が具体的に示されており、安定・確実な管理が期待できる。 ハード面のみならず運転におけるソフト面からも発電量・売電収入を最大化する提案がされている点を高く評価した。

評価項目		審査点 (配点)	評価内容
長期包括 運営委託に 関する項目	施設運営に 関する事項	維持管理業務に 関する事項	3.4 (6) 代表企業グループ全体による予備品・消耗品・用役の確保、安定供給、また、業務終了後の特定部品の供給サポートなどが提案されている点を評価した。 維持管理では、応募企業の経験豊富な実績に基づく内容が提案されている点を評価した。
		環境管理業務に 関する事項	1.2 (3) 代表企業が採用する安全衛生管理規定の導入等による市も含めた組織的な対応が提案されている。 環境計測項目については要求水準以上の頻度で行うとし、具体的な提案がされている。
		情報管理業務に 関する事項	1.1 (3) 報告書作成やセルフモニタリング等による改善、機器補修・更新や実績に基づくマニュアル等の見直し・改定などを実施するとしており、継続的な改善が期待できる。また、代表企業の情報管理システムを導入する提案がされている。
		関連業務に 関する事項	1.9 (3) 施設紹介動画と新規パンフレットの作製、新しい施設案内手法の導入など、独自の提案が具体的に示されており、見学者への対応の向上が図られている点を評価した。 現行の清掃・植栽管理体制を維持するとともに、自主訓練だけでなく、消防との合同訓練の実施などが提案されている点を評価した。
		事故・災害対応に 関する事項	3.8 (5) 自主防災組織の確立やマニュアルの整備とともに、訓練結果の反映など、実践的で安定した提案がされている点を評価した。 熊本地震における稼働継続の実績、全国5か所の物資調達拠点の所有、災害時等における近隣自治体の清掃工場との協力体制など、人材・物資を迅速に調達できる体制を高く評価した。
		リスク管理に 関する事項	1.5 (3) リスク管理体制の確立とともに、PDCAサイクルの活用による具体的なリスク管理手法の提案がされている点を評価した。
その他	地元、地域への貢献に 関する事項	3.4 (6) 延命化工事、維持管理業務における地元企業の活用について、発注額の具体的な目標が示されており着実な執行が期待できる。また、地元人材の雇用の継続、地元人材の育成、障がい者支援やイベント協賛など、地元、地域への貢献手法が具体的に提案されている点を評価した。	
	自由提案	2.9 (4) 災害用補助備蓄品・緊急対策用浄水装置の導入など、積極的な提案がされている点を評価した。	
合計		53.4 (80)	

### (3) 価格審査

優先交渉権者選定基準に基づき、応募者から提出された価格提案書について点数化した。価格審査結果を表6に示す。

表6 価格審査結果

応募者	代表企業 JFEエンジニアリング株式会社	
配点	20点	
事業積算額 (税抜き)	33,514,299,000円	
	延命化工事	長期包括運営委託
	7,800,000,000円	25,714,299,000円 (うち固定費分23,472,557,000円)
価格審査点	20点	
提案価格 (税抜き)	32,700,000,000円	
	延命化工事	長期包括運営委託
	7,620,000,000円	25,080,000,000円 (うち固定費分22,838,903,053円)

### (4) 総合評価

非価格要素審査点と価格審査点を加算した。総合評価結果を表7に示す。

表7 総合評価結果

応募者	代表企業 JFEエンジニアリング株式会社
非価格要素審査点 ( )	53.4点 / 80点
価格審査点 ( )	20点 / 20点
総合評価点 ( + )	73.4点 / 100点

## 5. 総評

本事業は、東部クリーンセンターを今後も有効に活用し、またライフサイクルコストの削減を図るため、CO<sub>2</sub>排出抑制対策などを含む延命化工事を実施し、併せて長期包括運営委託の導入により、施設運営のさらなる効率化を図ることを目的としている。

このため、延命化工事と長期包括運営委託を一括で発注する方式が採られ、事業者の選定には公募型プロポーザルが適用された。

応募者は1者のみであったが、非価格要素に係る提案内容は、確実に安全な工事及び安全で安定的な運営が期待できるものであった。特に、延命化工事にあつては、最新の燃焼技術を導入したCO<sub>2</sub>排出量の削減策や継続的なごみ処理を担保する工程など、優れた提案がなされていた。運営においても、発電・売電量を最大化する取組や災害時に施設を継続稼働させるための優れた提案がみられた。その他の提案内容にあつても、工夫を凝らした対応が随所に盛り込まれており、所沢市の要求水準を大きく上回る提案であった。

選定委員会では、予め公表された優先交渉権者選定基準に則り、厳正かつ公平に審査を行った結果、「JFEエンジニアリング株式会社」を代表企業とする応募者を優先交渉権者として選定した。

今後、事業の実施にあたっては、所沢市の市政運営の基本である「マチごとエコタウン所沢構想」の実現や地域の発展に寄与するために、以下の事項に十分に配慮したうえで本事業が実施されることを期待する。

- ・ 運営期間を通じ、継続的なCO<sub>2</sub>削減、省エネ化の推進及び発電効率の向上に取り組むこと。
- ・ 新たに導入する技術にあつては、市と十分な協議を行い、実施すること。
- ・ 環境管理業務、情報管理業務については、更なる継続的な改善に取り組むこと。
- ・ 見学者対応や自主的なイベント開催など、ごみの減量に向けた啓発活動に積極的に取り組むこと。
- ・ 施設運営における様々な情報発信や地域コミュニティ活動への協力など、地域との信頼関係の持続に努めること。
- ・ 地元貢献については、提案内容を確実に履行するとともに、地元雇用の拡充など、より一層地元経済の発展に努めること。

最後に、本事業の実施は長期間に及ぶため、市と事業者との信頼関係が重要であり、双方が誠意を持って、本事業の推進に努められたい。

平成29年10月11日

所沢市東部クリーンセンター延命化工事及び長期包括運営委託事業者選定委員会  
委員長 濱田 雅巳